各中学校卓球部顧問 様 各少年団・クラブ代表者様

函館卓球協会 会長 小笠原 勇人

第51回道南少年少女卓球大会の開催について

表記の大会を下記の要領で開催します。お忙しいとは存じますが、 多数の参加を期待し、ご案内致します。

記

1 日 時 令和4年4月29日(金)

中1、中3男子シングルス 8:50 検温 9:30試合開始予定中2男子シングルス 11:10 検温 11:30試合開始予定中1、中2、中3女子シングルス 13:10 検温 13:30試合開始予定 16:00ごろ終了予定

令和4年4月30日(土)

男子団体戦 8:50 検温 9:30 試合開始予定 女子団体戦 11:30 検温 12:00 試合開始予定

16:00ごろ終了予定

2 会 場 函館アリーナ(サブアリーナ)

函館市湯川町1-32-1(TEL 0138-57-9734)

3 主 催 函館卓球協会

4 試合球 日本卓球協会指定の硬式球(ホワイトボール・40mm・プラボール)

5 ルール 現行の日本卓球規則による

- ・シングルスはトーナメント戦で行う。
- ・団体戦は4シングルス、1ダブルスで行い、 予選リーグ、決勝トーナメントとする。
- 6 参加料 シングルス1人600円、団体戦1チーム2,500円
- 7 申込み先 〒041-0801 函館市桔梗町429-4

函館市立桔梗中学校内 村上 貴則 宛

080-3294-1481(村上)

メールアドレス saru2000murakami@gmail.com

*エクセルで添付して頂くと助かります。 名前は、名字だけでOKです。

同じ名字は、下の名の1文字だけ記入して下さい。

(電話・FAXでの申込みはご遠慮下さい)

※申し込みの返信がない場合ご連絡ください。必ず申し込みに対して返信しています。

8 締め切り 令和4年4月22日(金)

期日厳守でお願いします

9 その他 〇試合はユニホーム・短パンで行います

(1年生に関しては学校 T シャツでも可)

- ○無観客で行います。
- 〇コロナウイルス感染防止のため、大会で敗者審判が終わった生徒から 速やかに帰宅させていくようご指導お願いいたします。 サブアリーナの人数制限が上限が200人となっておりますのでご了承ください。 (バスでの参加生徒は除く)
- 〇今年度の大会予定

道南カデット 7月23日(土) 24日(日) ダブルス・シングルス 函館アリーナ(サブアリーナ)

道南新人戦 11月19日 (土) 個人戦 函館アリーナ(サブアリーナ)

11月20日(日)団体戦 函館アリーナ(サブアリーナ)

道南学年別 1月下旬 個人戦 函館アリーナ(サブアリーナ)

道南少年少女大会(カデットの部)/令和4年4月29日(金)~30(土) 函館アリーナ(サブアリーナ)

健康状態申告書 及び 確認書

以下の各項目にご記入の上、当日受付にご提出をお願いいたします。

氏名			(才)	所属	中学校・クラブ)
住所						
連絡先(電話)						
体温測定月日	月日	3 時	分(体温)	° C		
大会開催時に守っ ⁻ 記入のない場合、こ 1. 本日より過去10 37.5℃以上の	ご協力頂け 日間におり	かて	は参加をお断り			伏が無い。
同居家族や身	身近な知人	に感染が	疑われる方がし	いない。		
当該在住者と 2. 留意事項	≤の濃厚接	き触が無い。		国、地域等への派 でのである。 では、またでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ		※予備も持参する
こまめな手洗	い(30秒	以上)と手打	指消毒を心がけ	る。(自分専用の)タオルを使用す	(a)
				:試合前後の握う 遣き、その上に置		
大きな声で会	:話や応援	等をしない	。試合中、競技	者も大きな声出	しをしない。	
飲食は指定さ	れた所で	周囲の人と	≃なるべく距離を	を取って行う。また	ニ、対面を避け、₃	会話を控える。
ミーティングに	こおいても	、三つの密	∜密集∙密接∙密	密閉)を避ける。		
ゴミの持ち帰	りに協力す	する。				
大会参加後1 事務局へ速や			(ルスの感染者	が発生した時は	、所属代表者から	ら 函館卓球協会
● また、発症	の可能性が	があった場	合、関係機関が	に備え、この書類 いら要請が求めら 後はシュレッダー	れた時は情報を	提供いたします。

「新型コロナウイルス感染症対策」ガイドライン

函館卓球協会 2022.4.1 改定

大会開催にあたりまして、新型コロナウイルス感染症対策のガイドラインに沿って実施し、安全・安心に参加できるよう開催していきます。選手や責任者の皆様には大変ご不便をおかけしますが、ご協力の程宜しくお願いいたします。

なお、ここに述べる感染対策は、必ず感染を防御出来るというものではなく、現段階で得られている知見に基づくもので あり、今後の流行状況に応じて随時変更する場合があります。

I、大会を開催するにあたって

- 1、各大会は、感染症対策に準拠して開催する。
- 2、各大会は、各会場が定める上限人数を厳守し開催する。
- 3、観客の有無については、各会場の上限人数を考慮し、大会要項で定める。
- 4、健康状態申告書の項目に該当する場合は、参加の見合わせを求めることを事前に周知する。
- 5、マスク着用を義務とし、手指消毒を実施する。
- 6、他の参加者、主催者スタッフ等との距離を確保する。
- 7、十分な換気、卓球台の間隔を空けて設置する。
- 8、卓球台、ボール、カウンターの消毒をする。

Ⅱ、大会参加にあたって

- 1、体調を自己確認する。(健康状態申告書及び確認書を事前に記入し、会場入り口で受付に提出)
- 2、大会会場入り口にて、検温、手指消毒する。
- 3、マスクは、競技中以外は必ず着用とする。
- 4、他の参加者、主催者スタッフ等とは可能な限り間隔を保つ。(観覧席又はデッキを待機所とする)
- 5、朝の練習は当面の間中止する。※状況を見て練習可能の場合、放送する。
- 6、大きな声での会話は控える。応援は拍手のみとする。
- 7、更衣室、トイレは密にならないよう気を付ける。
- 8、敗戦選手は、基本帰宅する。
- 9、大会終了後10日以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに報告する。

Ⅲ、試合中の注意事項

- 1、握手などの身体を接触させる挨拶は行なわない。
- 2、ラケット交換は見せるだけにする。 ※競技中は、マスクを外しても構わない。
- 3、卓球台の上で手を拭いたり、ボールやラバーに息を吹きかけたりしない。
- 4、シューズの裏を手で拭かない。
- 5、汗が卓球台に落ちた時は、カゴにあるペーパータオル等で拭く。
- 6、タオルの使用は卓球台にかけず、自分のバック又は飲み物等の上に置く。 指定場所があればそれに従う。
- 7、試合終了後、卓球台の消毒を必ず行う。

以上